

2024年2月6日
株式会社スマートバリュー

データ連携基盤 Open-gov Platform がデジタル庁の 「デジタル実装の優良事例を支えるサービス/システムのカタログ」に掲載

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順）が提供するスマートシティ/スマートタウン向けデータ連携基盤「Open-gov Platform（オープンガブプラットフォーム）」が、この度、デジタル庁の「デジタル実装の優良事例を支えるサービス/システムのカタログ」に掲載されましたことをお知らせいたします。

●「デジタル実装の優良事例を支えるサービス/システムのカタログ」とは

本カタログ（<https://digiden-service-catalog.digital.go.jp/>）は、デジタル庁がデジタル実装の優良事例を支えるサービス/システムの横展開を加速化させるため、自治体のデジタル化推進の一環として、自治体に紹介するために取りまとめて作成されるものです。

本カタログの掲載は、自治体における更なる調達支援のため、デジタル庁が設けた「2024年4月時点でシステム等を開発済みであること」、「自治体において一定以上の導入実績があること」などの要件に合致していたことから、デジタル庁からの調査に基づき掲載されています。

※カタログ掲載内容 <https://digiden-service-catalog.digital.go.jp/datalinkbase/8490/>

●データ連携基盤「Open-gov Platform」とは



データ連携基盤「Open-gov Platform」は、様々なデータを一元管理・分析し、データドリブンで民主的なまちづくりを実現させるデータ利活用基盤です。

データをエビデンスとした効率的・戦略的なまちづくり（=EBPM: Evidence Based Policy Making）を実現するためのダッシュボードとなり得る機能を提供します。

《サービスの特徴》

- ・デジタル庁が推奨する NGSI v2 FIWARE Orion を採用したデータブローカー機能
- ・X（旧：Twitter）や Instagram などの SNS データ連携
- ・自社 CMS（※）とのコンテンツやアクセス情報との連携
- ・気象データや水位計など IoT デバイスからのデータ連携
- ・オープンデータとの連携
- ・BI ツールでの可視化

Open-gov Platform 概要ページ：https://www.smartvalue.ad.jp/business/open-gov_platform/

※ CMS

「Contents Management System: コンテンツ・マネジメント・システム」の略で、Web サイトのコンテンツを構成するテキストや画像、デザイン・レイアウト情報（テンプレート）などを一元的に保存・管理するシステム

■ 会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪府中央区道修町三丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル7階
設立年月	1947年6月
資本金	1,044,944千円（2023年6月末現在）
上場市場	東証スタンダード市場（証券番号：9417）
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・松山

TEL：06-6227-5577 MAIL：info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>